

福岡市交通局 電気設備保守業務委託 共通仕様書

安全方針

- 1 安全を全てに優先する。
- 1 安全に関する規程を遵守する。
- 1 誠実、厳正に職務を遂行する。

安全行動規範

- 1 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
- 2 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- 3 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- 4 車両、線路、保安設備等を常に安全な状態に保持するよう努めます。
- 5 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
- 6 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- 7 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- 8 常に問題意識を持ち、業務の見直しが必要な場合は、積極的に対処します。

(福岡市交通局安全管理規程より)

福岡市交通局

(適用)

第1条

本仕様書は、福岡市交通局(以下「発注者」という。)施設部姪浜保守事務所、橋本保守事務所及び電気課が所管する福岡市地下鉄空港線、箱崎線及び七隈線の電気設備(以下「設備」という。)の保守業務委託に適用する。

(法令等の遵守)

第2条

受注者は、設備の保守業務の実施にあたって関係法令、規程類等を遵守しなければならない。

<関係法令>

- (1) 鉄道事業法
- (2) 鉄道営業法
- (3) 電気事業法
- (4) 電波法
- (5) 有線電気通信法
- (6) 消防法
- (7) 労働基準法
- (8) 労働安全衛生法
- (9) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- (10) 鉄道に関する技術上の基準を定める省令
- (11) その他関係法令

<規程類等>

- (1) 福岡市交通局契約事務規程
- (2) 福岡市交通局安全管理規程
- (3) 福岡市高速鉄道実施基準管理規程
- (4) 福岡市高速鉄道電気実施基準
- (5) 福岡市高速鉄道電気設備等検査基準
- (6) 福岡市交通局電気鉄道用電気工作物保安規程
- (7) 福岡市高速鉄道電力運用要綱
- (8) 福岡市高速鉄道線路閉鎖取扱要領
- (9) 福岡市高速鉄道施設作業要領
- (10) 施設関係係員資質管理要領
- (11) 施設関係係員教育訓練要領
- (12) 列車等の運転に直接関係する作業を行う係員に対する適性判定実施要領
- (13) 日本産業規格(JIS)等
- (14) その他関係規程・基準類

(書類の提出)

第3条

受注者は契約締結後、速やかに、次に指定する書類を提出すること。

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| (1) 業務工程表 | 要 ・ <input type="checkbox"/> 不要 |
| (2) 従事者届(様式は別紙による) | 要 |
| (3) 指示及び報告系統図 | 要 |
| (4) 緊急連絡体制表 | 要 |
| (5) 安全衛生管理体制表 | 要 |

(業務の種類及び範囲)

第4条 業務の種類及び範囲は次のとおりとする。

- (1) 種類
特記仕様書に定める業務
- (2) 範囲
 - ①設備を常に正常な状態に維持すること。
 - ②障害発生等における連絡、応急処置及び報告

(従事者)

第5条 受注者は、常に業務遂行責任者、作業責任者及び作業者（以下、「従事者」という。）の技術及び知識の向上に努め、安全で確実な作業を推進すること。

- 2 従事者は、常に作業当日の営業ダイヤ（営業ダイヤに記載されていない回送列車、試運転列車等の走行を含む）を十分把握し、事故の無いように万全の注意を払うこと。また、事故等によるダイヤの乱れが生ずる場合があるので注意すること。
- 3 従事者は作業に応じた服装及び所属が明確に識別できる名札、腕章等を着用すること。

(作業責任者)

第6条 受注者は、従事者の中から作業責任者を選任し、作業責任者は発注者の監督員と十分打ち合わせを行い、作業の方法、手順及び他作業との競合等を把握し、作業の内容及び安全上の注意を従事者全員に周知徹底させること。

- 2 作業責任者は、作業前の設備の状態を把握した上で作業を始め作業終了後は設備が正常に動作することの確認を怠らないこと。

(従事者の変更)

第7条 発注者は業務上、著しく不適格と認める従事者があるときは、受注者に対して、その理由を明示した書面をもって、必要な措置を求めることができる。

(関係法令等の周知及び記録)

第8条 受注者は業務の遂行にあたっては、従事者への関係法令等の周知徹底を図ること。

- 2 受注者は業務の一部を他社に外注する場合は、外注先の直接の担当者まで関係法令等の周知徹底を図ること。
- 3 受注者は関係法令等の周知を行ったときは、その記録を作成し、これを提出すること。

(教育訓練)

第9条 受注者は従事者の中から教育訓練責任者を選任し、教育訓練責任者は、年間教育訓練実施計画書を発注者に提出し、教育訓練を実施すること。

- 2 受注者の教育訓練責任者は、教育訓練を実施したときは、知識及び技能の保有の結果を記載した教育訓練実施報告書を発注者に提出すること。

(資質管理)

- 第10条 受注者は「施設関係係員資質管理要領」に掲げる運転作業係員については、「列車等の運転に直接関係する作業を行う係員に対する適性判定実施要領」に従い、身体機能検査及び精神機能検査を実施し、その結果を発注者に提出すること。
- 2 受注者は、身体機能検査及び精神機能検査で、資格認定者及び運転作業係員の適性要件を満たさない従事者が判明した場合は、発注者に直ちに報告すること。

(注意事項)

- 第11条 受注者は、作業場所においては、常に出入りの管理、火災、盗難及びその他の事故防止に努めること。
- 2 受注者は、作業を行うに際しては、作業対象設備のみに限ることなく関連する他の設備に気を配り常に設備全体を正常な状態に保つこと。
- 設備に異状が認められた場合はすみやかに発注者に報告し、発注者の指示に従い必要な処置を行うこと。

(安全衛生管理)

- 第12条 受注者は常に安全衛生管理に必要な措置を講じ、労働災害発生の防止に努めること。

(緊急時の体制)

- 第13条 受注者は緊急時直ちに出勤し、応急処置が出来る体制を確立しておくこと。

(詰所の使用)

- 第14条 受注者は、発注者の詰所の一部を無償で 사용할 ことができる。ただし、詰所以外の目的に使用してはならない。また、火気取締を厳重に行うこと。

(工具等の使用)

- 第15条 受注者は、業務上必要とする測定器、試験器、予備品、工具等（以下「工具等」という。）を無償で使用する ことができる。ただし、電気設備の保守で通常使用する工具等は受注者で用意すること。
- 2 工具等について、受注者は自主的に日常点検を実施し、機能維持に努めるとともに、故障等を発見した場合は速やかに発注者に報告し、指示を受けること。
- 3 工具等を損傷させた場合は、受注者の責任においてこれを修理すること。

(光熱水費)

- 第16条 業務遂行上必要とする光熱水費は発注者が負担するものとする。

(疑義)

- 第17条 受注者は、本仕様書または特記仕様書に不明な点が生じた場合は、発注者と十分協議の上でその指示に従うこと。

別紙

(/)

所属長	係長	係員

従事者届

令和 年 月 日

(あて先)
福岡市交通事業管理者

住 所

氏 名

委託件名：

作業 責任者	保安 業務	氏 名	当局経験 年数	公的 資格・免許	交通局 保守関係資格

作業責任者については、作業責任者欄に○を記入すること。
保安業務に従事する人は、保安業務欄に○を記入すること。

(/)

作業 責任者	保安 業務	氏 名	当局 経験年数	公的 資格・免許	交通局 保守関係資格

作業責任者については、作業責任者欄に○を記入すること。
保安業務に従事する人は、保安業務欄に○を記入すること。

特記仕様書

(適用範囲)

第1条

本特記仕様書は福岡市交通局(以下「発注者」という。)施設部姪浜保守事務所が所管する高速鉄道空港・箱崎線電路設備の保守業務について適用する。

(業務条件)

第2条

- 1 設備毎の検査・点検項目、数量、実施時期等については、特記仕様書に添付する別表1、2、3に示すとおりとする。
- 2 設備の検査及び点検にあたっては、定められた検査・点検基準日の許容期間内で行うこと。許容期間は、別表1、2、3の許容期間に示す期日で、検査基準日及び点検基準日の前後の期間である。
- 3 受注者は、常時連絡が取れ、直ちに応急処置を講じられる体制を整え、福岡市交通局施設部姪浜保守事務所が所管する空港線・箱崎線電路設備に障害が発生した時には、発注者の指示により速やかに調査及び復旧処置を行うこと。
なお、作業終了後は障害原因及び処置等を記載した報告書を速やかに作成し、発注者に提出すること。
- 4 本業務の履行にあたっては、実施する作業に応じて、発注者が定めた福岡市高速鉄道施設作業要領に規定する以下の資格を有する者が必要である。
 - (1) 電車線停電作業責任者
 - (2) 指揮者
 - (3) 線路閉鎖作業責任者
 - (4) 電気検測機運転
 - (5) 軌道モーターカー等運転
 - (6) 電力作業責任者法令により点検や整備作業を行う者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が行うこと。
- 5 保守用機械等を使用する作業については、指揮者・運転者の業務も本委託業務に含むものとする。
- 6 列車運行時に作業を行うときは、列車の見張員を配置して安全の確保を行うこと。
- 7 本委託に関して、発注者が特に指示する事項については協議の上、その指示に従うものとする。
- 8 作業時間帯については、昼間作業・夜間作業の区分を別表1、2、3に示す。但し、夜間作業のうち停電を要する作業を行う時間帯は以下のとおりとする。
 - (1) 金曜日以外:0:55～4:45
 - (2) 金曜日:1:35～4:45 (※金曜日が祝日の場合は0:55～4:45)

(保安業務)

第3条

- 1 受注者は、平日 17時30分から翌日9時の間と、土日祝日並びに12月29日から1月3日の9時から翌日9時の間は保安業務従事者2名を配置すること。
なお、保安業務に従事する者は、発注者が定めた施設関係係員資質管理要領に規定する運転作業係員であり、かつ発注者が保安業務の資質を充たしていると判断した者であること。
- 2 業務内容は次のとおりとする。
 - (1) 電力保安係の所管する設備の異常・障害発生時の調査、復旧作業及び災害予防応急措置等並びに報告書作成等及び引継報告。
 - (2) 発注者が特に指示した業務
- 3 勤務時間については「別紙1 保安業務労働時間」の通りとし、平日業務及び休日業務のB勤において、原則1名は、姪浜合同事務所監視室で保守業務に従事すること。

- 4 保安業務に従事している時間は、本条2項の業務及び緊急時以外は原則として姪浜合同事務所内に常駐し、確実に連絡がとれ迅速に対応できる体制をとること。
- 5 保安業務に従事している時間は、保安業務に専念するものとし、現場での検査及び点検等の業務を行ってはならない。

(産業廃棄物)

第4条

- 1 本委託業務に、産業廃棄物の処分は含まないものとする。
- 2 本委託業務における産業廃棄物については、発注者の指定する場所に搬入すること。

(提出書類)

第5条

受注者は、共通仕様書に指示した書類の他、各業務終了後速やかに次に示す書類の1部を発注者に提出すること。

- (1) 点検要領(任意様式)
- (2) 作業実施期報
- (3) 保安業務・点検業務報告書(翌日までに)
- (4) 分解整備報告書
- (5) 障害報告書(障害発生の都度速やかに)
- (6) 点検記録表(設備毎に点検終了後7日以内提出)
- (7) 点検記録表の詳細データについては、設備毎に区別し提出すること。また、発注者の指示があった場合は、そのデータを電子媒体(CD-R または DVD-R)に記録し提出すること。

(注意事項)

第6条

- 1 姪浜駅(JR九州との共同使用駅)は、「姪浜駅諸施設の保守管理に関する協定書」に基づいた作業を行うこと。
- 2 点検作業において、発注者が手順書を定めた作業については、事前に内容を十分把握し実施すること。

(耐電圧検査)

第7条

絶縁保護具・防護具の耐電圧試験数量は、「別紙2 耐電圧試験数量表」のとおりとし、4月及び10月の2回実施すること。

(定期交換部品)

第8条

誘導灯のバッテリー、ランプについては、下記表の通り点検時に交換を行うこと。定期交換部品については局が支給するものとする。

対象物	定期交換部品	対象箇所
誘導灯	ランプ	室見、藤崎、赤坂、中洲川端、呉服(ホーム)
	バッテリー	対象なし

但し、上記対象箇所以外の交換部品を支給した場合も実施すること。

(分解整備等)

第9条

第2条第1項の定期点検の外、次の分解整備等を行うこと。

- 1 分解整備等の内容、対象機器は下記の通りとする。

内容	作業場所	対象機器	数量
ACB 分解整備	唐人電気室	気中遮断器	4台
	室見電気室	気中遮断器	4台
VCB 分解整備	唐人電気室	真空遮断器	4台
	室見電気室	真空遮断器	4台

- 2 作業後は機能確認を行うこと。また、上記の外、小規模な整備及び応急的な補修を含むものとする。
- 3 分解整備等に必要な交換部品、材料は、発注者が支給するものとする。

(応急処置)

第10条

点検作業中に発見した軽微な不良については、その場で適切な措置を講ずるとともに、発注者に対して速やかに報告すること。

(緊急修繕等の単価契約)

第11条

本委託業務範囲における設備で発生した不具合部品、機器の取替・移設及び駅舎照明の不点管球交換並びに障害発生時の緊急修繕等を行うものについては別途単価契約(令和7年度空港・箱崎線電路設備緊急修繕等業務委託)とする。

(その他必要な保守業務)

第12条

本委託保守業務の範囲外であっても本委託保守業務を履行する上で当然必要と判断される業務については、発注者の指示又は受注者の申し出により協議の上行うものとする。

(その他)

第13条

受注者は、保守対象設備の交換部品等の供給状況について、供給停止等の情報を得た場合は速やかに発注者に報告すること。

(履行確認等)

第14条

- 1 確認資料の整備及び提出について、業務委託料の支出にあたり従事者の勤務状況を確認するため、受注者の負担により出勤簿、タイムカード等の勤怠状況に係る書類を整備し提出すること。
- 2 現地調査について、業務委託の内容が適切に履行されているか確認するため、発注者が必要と判断した場合には、事前予告なく当該業務の履行に関連する受注者の施設等を現地調査することがある。この場合、受注者は誠実に応じること。
- 3 不正請求が発覚した場合の対応について、受注者が虚偽の書類の提出等不正な手段により業務委託料の支払いを受けたときは、契約書の規定に基づき違約金を支払う必要があるほか、競争入札参加停止等の措置を行う場合がある。

電路設備																										
設備 区分	設備名	検査項目	設備 数量	単位	基準 期間	昼夜 区分	許容 期間	場所	検査 基準日	1期 4～6	2期 7～9	3期 10～ 12	4期 1～3	検査 数量	記事											
送電線路	ケーブル	1 外観損傷の有無(露出部)	4	区間	1年	夜	1月	浜浜SS～箱崎SS 榎田SS～中比恵	11月15日			4	4													
		2 特殊箇所(貫通部・接続部)の損傷その他異常																								
	3 シース絶縁抵抗測定																									
	4 遮蔽層抵抗測定																									
ケーブルヘッド	5 接地線の良否	4	区間	2年	夜	1月								2年毎に全区間												
	1 損傷、腐食、過熱その他異常の有無	7	端末	1年	夜	1月	各SS	11月15日			7	7														
2 接地線の腐食、断線その他異常の有無																										
3 損傷、腐食、ゆるみ、表示の良否その他異常の有無																										
2 接地線の損傷、取付状態その他異常の有無																										
支持物	3 ドラフ、貫通部の異常の有無	4	区間	2年	夜	1月	浜浜SS～箱崎SS 榎田SS～中比恵	11月15日				4	4	2年毎に全区間												
	1 外観損傷の有無(露出部)	2					基地～浜浜					2	2													
高低圧配電線路	ケーブル及び架空線	2 特殊箇所(貫通部・接続部)の損傷その他異常の有無	38	区間	1年	夜	1月	全区間(基地～浜浜除く)					38	38												
		3 絶縁抵抗測定(高圧回路)	40					基地3EH～中洲2EH 中洲SS～呉服EH				40	40													
		4 シース絶縁抵抗測定(高圧回路)																								
		5 遮蔽層抵抗測定(高圧回路)	26	回線				中洲2EH～空港EH 呉服EH～貝塚EH							2区間に分け交互											
		6 架空線劣化の程度及び離隔の良否	38	区間	2年	夜	1月	全区間	2月15日				38	38	2年毎に全区間											
		ケーブルヘッド	1 損傷、発熱、過熱、変色、ゆるみその他異常の有無	140	端末	1年	夜	1月	各EH・各SS	11月15日			140	140												
	支持物	2 接地線の良否	2					基地～浜浜		2			2													
		1 損傷、腐食、ゆるみ、表示の良否その他異常の有無	42	区間	2年	夜	1月	全区間(基地～浜浜除く)	5月15日	42			42	42	2年毎に全区間											
	接地端子箱	2 接地線の損傷、取付状態その他異常の有無	25	面	1年	昼	1月	各ボツ所、各換気所	8月15日		25		25	25	2年毎に全区間											
		2 接地抵抗測定	25	面	2年	昼	1月	各ボツ所、各換気所	8月15日																	
ずい道照明	1 管線の劣化の有無	251	台	1年	昼	1月	隧道内(器具)	2月15日		251		2,007	2,007													
	2 器具の損傷、腐食、過熱その他異常の有無	25	面	1年	夜	1月	各EH、Y線、坑口	11月15日			25	25	25													
	3 絶縁抵抗測定	151	面	1年	夜	1月	基地～天神	5月15日	151			151	151													
	1 損傷、腐食、過熱、表示の良否その他異常の有無	130	台	1年	夜	1月	天神～空港	8月15日		130		130	130													
	2 漏電しや断線の動作確認	108	台	1年	夜	1月	空港～貝塚	11月15日			108	108	108													
	2 漏電しや断線の動作確認	14	箇所	1年	夜	1月	各SS、各SP		14			14	14													
き電線路	ケーブル	1 外観損傷の有無	14	箇所	1年	夜	1月	基地SP、入出場SP、榎田SP を除く各SS、各SP	5月15日	41			41	41	2年毎に全区間											
		2 シース絶縁抵抗測定																								
	ケーブルヘッド	1 損傷、発熱、過熱、変色、ゆるみその他異常の有無	272	端末	1年	夜	1月	全線全箇所	5月15日	272			272													
	架空線	2 接地線の良否	15.4	Km	1年	昼	1月	15～c45 c45～c2 c上42～cふ3 c34～c3 c下42～c26	5月15日	15.4	1	15.4	1													
		1 劣化の程度及び離隔の良否																								
	2 絶縁抵抗測定	1													回線	1年	夜	1月	浜浜SS～基地SP				1			
	避雷器	1 汚損、損傷、取付状態その他異常の有無													37	箇所	1年	夜	1月	第15柱・基地SP・入出場SP 榎田SS・浜浜高梁	5月15日	37			37	
	支持物	2 絶縁抵抗測定													190	箇所	2年	夜	1月	JRとの交差部・37～39 基地構内・基地～浜浜SS	5月15日	5.9	18.6	5.9	18.6	2年毎に全区間
		3 接地抵抗測定																								
	ケーブル	1 東空線の棒子引留箇所の汚損、損傷、電線のみその他異常の有無	5.9	Km	2年	夜	1月	各SP・各SS	5月15日	5.9			5.9	5.9	2年毎に全区間											
2 支持物、クリート及び貫通部の異常の有無		18.6	Km	1年	夜	1月	全区間		18.6			18.6	18.6	2年毎に全区間												
ケーブルヘッド	1 外観損傷の有無	12	回線	2年	夜	1月	全区間	5月15日						2年毎に全区間												
	2 絶縁抵抗測定	210	端末	1年	夜	1月	基地・浜SS・今川SS・中洲SS 榎田SS・箱崎SS・貝塚・唐人・天神	5月15日	210			210	210													
支持物	1 損傷、腐食、過熱、変色、ゆるみその他異常の有無	4	Km	2年	夜	1月	基地・今川SS～唐人・天神 各SS・箱崎SS～貝塚	5月15日	4			4	4	2年毎に全区間												
	2 接地線の良否																									
剛体電車線路	剛体電車線	1 滑動面擦跡及びパングラフ限界内設備の損傷の有無	36.9	Km	1年	夜	1月	全線線道部	8月15日	36.9	12	9.94	36.9	12												
		2 トロリー線の摩耗測定																								
		3 アルミ架台傾斜の良否																								
		4 架台の損傷、腐食、防水カバーの良否																								
		5 イーの締付の良否																								
		6 絶縁抵抗測定																								
	7 架設定規測定	9.94	回線	4年	夜	1月	全線全箇所				9.94	9.94														
	区分装置	1 エンドアプローチの滑動面擦跡の異常の有無	7	箇所	1年	夜	1月	浜浜～大濠(東西)																		
		2 端末金具の締付の良否及び示温ラベルの異常の有無	29	箇所	1年	夜	1月	大濠～中洲(東西)・天神～中洲(北南)																		
		3 架設定規測定	7					中洲～空港(東西)	8月15日						4区間に分け交互											
1 エンドアプローチの滑動面擦跡の異常の有無		9	箇所	4年	夜	1月	中洲～貝塚(北南)																			
エキスパンションジョイント	2 端末金具の締付の良否及び示温ラベルの異常の有無	9	箇所	4年	夜	1月	博多SP・博多SC・博多Y線・榎田SS・空港SC	8月15日																		
	3 架設定規測定	7	箇所	4年	夜	1月	中洲渡り馬出SP・馬出渡り箱崎SS	8月15日																		
	1 エンドアプローチの滑動面擦跡の異常の有無	209	箇所	1年	夜	1月	全線全箇所		209			209	209													
	2 ジャンパー線の損傷、腐食、素線切れその他異常の有無	53					AJ01～1～AJ44		53			53	53													
アンカーリング	3 端末金具の締付の良否及び示温ラベルの異常の有無	52	箇所	4年	夜	1月	AJ45～AJ76																			
	4 架設定規測定	48					2AJ01～2AJ12・Y1～Y2																			
	1 損傷、腐食、過熱、素線切れその他異常の有無	56	箇所	1年	夜	1月	AJ77～AJ122																			
	2 端子の汚損その他異常の有無	160	箇所	1年	夜	1月	2AJ13～2AJ36	8月15日						4区間に分け交互												
支持物	1 損傷、腐食、過熱、素線切れその他異常の有無	110	箇所	1年	夜	1月	各SS・各SP	8月15日		160		160	160													
	2 張力の良否	96	箇所	2年	夜	1月	OK672～9K112(東西)・7K292～7K669(北南)		110			110	110													
	3 端子の汚損その他異常の有無	96	箇所	2年	夜	1月	9K122～13K056(東西)・7K669～4K272(北南)	5月15日						2区間に分け交互												
	1 損傷、腐食、ゆるみその他異常の有無	4049	箇所				AS03～AJ90・2AJ01～2AS04		4049			4,049	4,049													
電車線区分標	2 割ピンの取付の良否及び脱落の有無	4008	箇所				AJ89～AJ124・2AS03～2AJ68	8月15日						2区間に分け交互												
	3 端子の清掃	4049	箇所	2年	夜	1月	AS03～AJ90・2AJ01～2AS04		4049			4,049	4,049													
	1 汚損、損傷、取付状態その他異常の有無	4008	箇所	2年	夜	1月	AJ89～AJ124・2AS03～2AJ68	5月15日						2区間に分け交互												
	2 割ピンの取付の良否及び脱落の有無	19	箇所	2年	夜	1月	浜浜坑口～中洲Y線(東西)・中洲～中洲Y線(北南)		19			19	19													
電車線終端標	1 汚損、損傷、取付状態その他異常の有無	17	箇所	2年	夜	1月	博多SC～空港・中洲渡り～箱崎	8月15日						2区間に分け交互												
	2 割ピンの取付の良否及び脱落の有無																									

電路設備																
設備区分	設備名	検査項目	設備数量	単位	基準期間	昼夜区分	許容期間	場所	検査基準日	1期 4～6	2期 7～9	3期 10～12	4期 1～3	検査数量	記事	
カテナリ電車線	カテナリ電車線	1 摺動面擦跡及びパンタグラフ限界内設備の損傷の有無														
		2 トロリー線の摩耗測定														
		3 接地物と活線部の離隔の良否														
		4 吊架線の損傷、腐食その他異常の有無	15.6	Km		夜		基地、姪浜高架、貝塚	5月15日	15.6				15.6		
		5 架設定規測定	15.6	Km		夜					15.6			15.6		
		6 絶縁抵抗測定	14	回線	1年	夜	1月	基地、姪浜高架、貝塚	8月15日		14			14		
	区分装置	1 シャッターセクションの摺動面擦跡の異常の有無	6	箇所		夜		基地	5月15日	6				6		
		2 シャッターセクションの動作状態その他異常の有無														
		3 FRPセクションの摺動面擦跡の異常の有無														
		4 FRPセクションの振動、亀裂その他異常の有無														
		5 FRPセクションの架設定規測定	16	箇所		夜		基地、姪浜高架、貝塚			16			16		
		6 エアーセクションの摺動面擦跡の異常の有無														
	付属装置	7 エアーセクションの架設定規測定	4	箇所	1年	夜	1月	基地、姪浜高架	8月15日		4			4		
		8 シャッターセクションの架設定規測定	6	箇所	4年	夜	1月	基地	5月15日						4年毎に全区間	
		1 振止及び曲引装置の取付状態の良否	311	箇所		夜						311			311	
		2 ハンガーワイヤー及びコネクタの取付の良否	15.6	Km		夜						15.6			15.6	
		3 交差装置の取付状態の良否	56	箇所		夜						56			56	
		4 引留装置の取付状態の良否	192	箇所		夜						192			192	
		5 き電分岐の取付状態の良否、示通レベルの異常の有無	47	箇所		夜		基地、姪浜高架、貝塚 姪浜坑口、姪浜高架入道橋、 入出場、基地SP昇り口、 基地区分断路器、 貝塚入道橋			47			47		
		6 防護物の取付状態の良否その他異常の有無														
		張力調整装置	1 バネ式の取付状態及び動作の良否	6	箇所	1年	昼	1月	基地、姪浜高架、貝塚	8月15日		6			6	
		2 ターンバックルの取付状態の良否	122	箇所	6月	夜	30日	基地、姪浜高架、貝塚	8月1日 2月1日		122		122	244		
	支持物	1 可動ブラケットの汚損、損傷、亀裂その他異常の有無	40	箇所		夜		基地1・11、高架1～1・131～45 姪浜高架1～12・14 ・16～19・21・25～30、貝塚1～6			40			40	2区間に分け交互	
		2 可動パイプの汚損、損傷、亀裂その他異常の有無	65	箇所		夜		基地3～5・15(留13～試験線)			10			10	2区間に分け交互	
		3 スパンパイプの汚損、損傷、亀裂その他異常の有無	10	箇所		夜		貝塚8							2区間に分け交互	
		4 端子金具の汚損、損傷、亀裂その他異常の有無	2	箇所		夜		基地2・3・5～13・ 15(留5～検1線)・シ7			31			31	2区間に分け交互	
		5 ビーム、固定ブラケットの汚損、損傷、亀裂その他異常の有無	31	箇所		夜		姪浜高架13・15・20・22～26 基地1～17・シ1～シ9・シ18～7 ・テ1～1・ケ1～ケ4・セ1～セ2 姪浜高架12～15・20～26・29 貝塚7～13			381			381	2区間に分け交互	
		6 電柱地際の地盤沈下、崩壊、亀裂及び表示札の汚損、取付の良否	166	箇所		夜		基地1～18、18～7、シ1～8、 姪浜高架40～45・31～36 姪浜高架1～15・19～30、 貝塚1～8・10～13			82			82	2区間に分け交互	
		7 鉄柱の接地抵抗測定	41	箇所		夜		基地、姪浜高架31～36・40～45 姪浜高架1～15・19～30、 貝塚1～8・10・11・13・14			113			113	2区間に分け交互	
		8 鉄柱の接地抵抗測定	113	箇所		夜		基地8～11・15・18・19・セ1・セ2 姪浜高架43			12			12	2区間に分け交互	
		9 鉄柱の接地抵抗測定	80	箇所		夜										
		10 鉄柱の接地抵抗測定	12	箇所		夜										
		区分断路器	1 機構の良否、接触部の過熱その他異常の有無	10	箇所	2年	昼	1月	姪浜高架1～3、貝塚1～4・14	8月15日						2区間に分け交互
		架線終端標 電車線区分標	2 防護物の取付状態の良否その他異常の有無	1	台	1年	夜	1月	基地	8月15日		1			1	
	1 汚損、損傷、取付状態その他異常の有無		25	箇所	2年	夜	1月	基地	8月15日		25			25	2区間に分け交互	
	き電開閉所及び検車用設備	圧縮空気発生装置	1 汚損、発錆、過熱、異音、異臭、ゆるみ、その他異常の有無													
			2 空気漏れの有無													
			3 圧力の良否													
4 安全弁動作試験																
5 絶縁抵抗測定																
6 接地線の良否			2	台	1年	昼	1月	車両基地	8月15日		2			2		
直流断路器(手動)		1 損傷、発錆、過熱、変色、ゆるみ、クラックその他異常の有無														
		2 接点の荒れ具合の良否	5	台	1年	夜	1月	基地SP、入出場SP、稲当SP	8月15日		5			5		
直流断路器(電動)		1 損傷、発錆、過熱、変色、ゆるみ、クラックその他異常の有無														
		2 接点の荒れ具合の良否	9	台	1年	夜	1月	西新SP、赤坂SP、博多SP、 馬出SP、貝塚SP	8月15日		9			9		
直流変成器		1 汚損、発錆、過熱、異臭、変色、ゆるみその他異常の有無														
		2 補助電源の良否														
接地端子箱	3 絶縁抵抗測定	35	台	1年	夜	1月	入出場SPを除く各SP	8月15日		35			35			
	1 汚損、損傷、腐食その他異常の有無	6	面	1年	昼	1月	基地、入出場、稲当、西新、 博多、貝塚の各SP	8月15日		6			6	2年毎に全数		
直流電源装置	2 接地抵抗測定	6	面	2年	昼	1月				6			6			
	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無															
直流電源装置	2 電圧、電流の良否															
	3 シーケンス試験	2	面	1年	昼	1月	稲当SP、入出場SP	8月15日		2			2			
直流計測器盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無															
	2 動作の良否															
電気室設備	計器用変成器	3 特性試験	1	面	1年	昼	1月	稲当SP	8月15日		1			1		
		1 汚損、損傷、ゆるみ、過熱その他異常の有無	5	台	2年	昼	1月	基地	11月15日			5		5	2年ごとに全数	
	計器用変成器	2 絶縁抵抗測定	30	台	2年	夜	1月	基地～天神	11月15日			30		30	2区間に分け交互	
		1 汚損、損傷、ゆるみ、過熱その他異常の有無	44	台	2年	夜	1月	中洲～空港、呉服～貝塚	11月15日							
	サージ吸収用 コンデンサ	2 絶縁抵抗測定														
		1 汚損、損傷、ゆるみ、過熱その他異常の有無	2	台	2年	昼	1月	基地3EH	11月15日			2		2	2年ごとに全数	
		2 接地線の異常の有無	0	台	2年	夜	1月	基地(除3EH)～天神	11月15日			0		0	2区間に分け交互	
	配線用しゃ断器	3 絶縁抵抗測定	3	台	2年	夜	1月	中洲～空港、呉服～貝塚	11月15日							
		1 汚損、損傷、ゆるみ、過熱その他異常の有無	75	台	2年	昼	1月	基地3EH	11月15日			75		75	2年毎に全数	
	配線用しゃ断器	2 絶縁抵抗測定	1,000	台	2年	夜	1月	基地(除3EH)～天神	11月15日			1000		1,000	2区間に分け交互	

電路設備

設備区分	設備名	検査項目	設備数量	単位	基準期間	昼夜区分	許容期間	場所	検査基準日	1期 4～6	2期 7～9	3期 10～12	4期 1～3	検査数量	記事
電気室設備	保護継電器盤 (デジタル式レレ)	1 汚損, 損傷, ゆるみ, 過熱その他異常の有無	3	面	2年	昼	1月	基地3EH	11月15日			3		3	2年ごとに全数
		2 シーケンス試験(監視制御盤設置電気室を除く)	31	面		夜		基地(除3EH)～天神				31		31	2区間に分け交互
		3 単体試験	33	面		昼		中洲～空港, 呉服～貝塚	11月15日						4年ごとに全数
			3	面		夜		基地3EH							
			16	面		昼		基地(除3EH)～西新							
			15	面		夜		唐人～天神				15		15	
	単位閉鎖配電盤		21	面		昼		中洲～空港							
			12	面	4年	夜	1月	呉服～貝塚	11月15日						4区間に分け交互
		1 汚損, 損傷, ゆるみ, 過熱その他異常の有無	20	面		昼		基地3EH				20		20	2年ごとに全数
		2 接地線の異常の有無	208	面		夜		基地(除3EH)～天神				208		208	
	バスダクト	1 汚損, 損傷, ゆるみ, 過熱その他異常の有無	237	面	2年	昼	1月	中洲1～空港, 呉服～貝塚	11月15日						2区間に分け交互
		2 接地線の異常の有無	1	面		夜		基地3EH				1		1	2年ごとに全数
		3 計器, スイッチの異常の有無	13	面		夜	1月	基地(除3EH)～天神				13		13	2区間に分け交互
	真空しゃ断器 気中しゃ断器	3 絶縁抵抗測定	15	面	2年	昼	1月	中洲～空港, 呉服～貝塚	11月15日						
		1 開閉操作試験	5	台	1年	昼		基地3EH				5		5	
			0	台		夜		基地～天神(更新前EHを除く)				0		0	
			99	台		夜	1月	中洲1～空港, 呉服～貝塚(更新前EHを除く)				99		99	2区間に分け交互
		2 汚損, 損傷, ゆるみ, 過熱その他異常の有無	104	台	2年	昼		基地3EH				5		5	
		3 操作機構の動作状態その他異常の有無	99	台		夜	1月	基地(除3EH)～天神				99		99	2区間に分け交互
	負荷断路器・ ヒューズ付負荷開閉器	4 絶縁抵抗測定	104	台	2年	昼	1月	中洲1～空港, 呉服～貝塚	11月15日						
		1 汚損, 損傷, ゆるみ, 過熱その他異常の有無	5	台		夜		基地3EH				5		5	
		2 操作機構の動作状態その他異常の有無	30	台	2年	夜	1月	基地(除3EH)～天神	11月15日			30		30	2区間に分け交互
	モールド変圧器	3 絶縁抵抗測定	24	台		夜		中洲～空港, 呉服～貝塚	11月15日						
		1 汚損, 損傷, ゆるみ, 過熱その他異常の有無	6	台		昼		基地3EH				6		6	
		2 温度計の良否	60	台		夜	1月	基地(除3EH)～天神	11月15日			60		60	2区間に分け交互
	整流器盤	3 保護装置動作試験	68	台	2年	夜	1月	中洲1～空港, 呉服～貝塚	11月15日						
		1 損傷, ゆるみ, 発熱その他異常の有無			1年	昼	1月	全箇所				26		26	
		2 各部電圧・電流の良否	26	面		夜		基地～天神				14		14	2区間に分け交互
	蓄電池盤	3 シーケンス試験	14	面	2年	昼	1月	中洲～空港, 呉服～貝塚	2月15日						
		4 ヒューズの良否	13	面		夜		全箇所							
		5 絶縁抵抗測定				夜		基地2、3EH	2月15日			2		2	2年毎に全数
	インバータ盤	1 損傷, ゆるみ, 発熱その他異常の有無	2	面	2年	昼	1月	基地2、3EH	2月15日			2		2	
		2 各部電圧・電流の良否	2	面		夜		全箇所				29		29	
		3 周波数の良否	29	面	1年	昼	1月	基地～天神				15		15	2区間に分け交互
	接地端子箱	4 シーケンス試験	15	面	2年	昼	1月	中洲～空港, 呉服～貝塚	2月15日						
		5 絶縁抵抗測定	14	面		夜		全線	8月15日			42		42	
		1 汚損, 損傷, 腐食その他異常の有無	42	区間	1年	夜	1月	基地局～R1, 基地局～R2, 基地～入出場, 基地～姪浜				4		4	
通信線路設備	ケーブル	2 架設状態及び離隔の良否	4	区間		昼		姪浜～空港, 呉服～貝塚	8月15日			38		38	
	誘導通信線	3 支持物の良否	38	区間	1年	夜	1月								
	ケーブル	4 接続部の良否													
信号線路設備	ケーブル	1 外観損傷その他異常の有無													
			42	区間	1年	夜	1月	全線	8月15日			42		42	

電路設備

2025

設備区分	設備名	検査項目	設備数量	単位	基準期間	昼夜区分	許容期間	場所	点検基準日	1期 4～6	2期 7～9	3期 10～12	4期 1～3	点検数量	記事
帰線路	帰線電流自動開閉装置	1 汚損、腐食、取付状態その他異常の有無 2 機能試験	11	台	2年	夜	1月	基地構内	5月15日	11				11	2年ごとに全数
剛体電車線路	剛体電車線	1 架台の洗浄(2区間に分け交互)	2.28	Km		夜		室見～中洲1		2.28				2.28	
			2.82	Km	2年	夜	1月	祇園～空港 中洲2～箱九	5月15日						2区間に分け交互
き電開閉所及び検車用設備	入切表示装置	1 汚損、損傷、ゆるみその他異常の有無 2 動作状態の良否 3 シーケンス試験 4 絶縁抵抗測定	30	台	1年	夜	1月	車両基地	8月15日		30			30	
	回転灯	1 汚損、損傷、ゆるみその他異常の有無 2 動作状態の良否	6	台	1年	夜	1月	車両基地	8月15日		6			6	
	分電盤	1 漏電しや断器の動作試験 2 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 3 配線用しや断器及び端子類の過熱、ゆるみの有無 4 電磁開閉器の動作の良否 5 絶縁抵抗測定(自動測定の回線を除く)	9	面	1年	夜	1月	各SP	8月15日		9			9	
	端子盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無	53	面	1年	昼	1月	車両基地	11月15日			53		53	
	構内照明	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 管球の良否	6	基	1年	昼	1月	車両基地	8月15日		6			6	
駅その他建物電気設備	電気融雪器	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 動作状態の良否 3 取付状態の良否 4 絶縁抵抗測定	33	組	1年	昼	1月	基地、姫浜高架、貝塚	11月15日			33		33	
			11	組	1年	夜	1月	基地	11月15日			11		11	
	電気融雪器制御盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 漏電しや断器の動作試験 3 配線用しや断器、電磁開閉器の良否 4 温度センサ動作の良否 5 端子のゆるみその他異常の有無 6 絶縁抵抗測定	6	面	1年	昼	1月	基地、姫浜高架、貝塚	11月15日			6		6	
	電気融雪器分岐盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 配線用しや断器の良否 3 端子のゆるみその他異常の有無 4 絶縁抵抗測定	7	面	1年	昼	1月	基地、姫浜高架	11月15日			7		7	
	電気融雪器端子盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 端子のゆるみその他異常の有無	4	面	1年	昼	1月	姫浜高架、貝塚	11月15日			4		4	
	電気融雪器監視盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 配線用しや断器、DCユニットの良否 3 端子のゆるみその他異常の有無 4 表示ランプの良否 5 制御線の絶縁抵抗測定 6 総合試験	4	面	1年	昼	1月	基地、姫浜高架、貝塚	11月15日			4		4	
	電気融雪器変圧器	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 接続部締付の良否 3 1次、2次電圧の測定 4 絶縁抵抗測定	6	台	1年	昼	1月	基地、姫浜高架、貝塚	11月15日			6		6	
	分電盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 漏電しや断器の動作試験 3 配線用しや断器及び端子類の過熱、ゆるみの有無 4 電磁開閉器及びリモコンレールの動作の良否 5 タイマー動作の良否 6 絶縁抵抗測定 7 リモコンスイッチの動作及び表示灯の良否	407	面		昼				407				407	
			407	面	1年	夜	1月	合同事務所 車両基地、全駅	5月15日	407				407	
	コンセント分岐盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 配線用しや断器及び端子類の過熱、ゆるみの有無 3 電磁開閉器の動作の良否	131	面	1年	昼	1月	姫浜～赤坂、 天神～祇園、博多～空港、貝塚～貝塚	5月15日	131				131	
	リモコン操作盤	1 操作機構の良否 2 表示灯の良否	38	面	1年	夜	1月	全駅	5月15日	38				38	
	照明制御盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 各種電圧測定 3 機能試験	1	面	1年	夜	1月	博多	8月15日		1			1	
			7,099	台	1年	夜	1月	全駅(コンコース・通路)					7,099	7,099	
			6,909	台				全駅(ホーム・階段・出入口・トイレ)					6,909	6,909	
			887	台				姫浜～西新							
			860	台				唐人～天神							
			1520	台	4年	昼	1月	中洲～空港							
			1229	台				貝塚～貝塚					1,229	1,229	電気室、換気機械室、分電盤室、倉庫
	灯器具	1 汚損、損傷、脱落、発錆その他異常の有無 2 非常灯の照度測定	273	箇所	1年	夜	1月	全駅	2月15日				273	273	
	非常灯(電源別置型)	1 灯具及び標識の汚損、損傷、取付状態その他異常の有無	1,128	台	1年	昼	1月	姫浜、貝塚を除く全駅	2月15日				1,128	1,128	
			2,384	台	1年	夜	1月						2,384	2,384	
	非常灯(電池内蔵型)	1 灯具及び標識の汚損、損傷、取付状態その他異常の有無 2 バッテリーの良否	117	台	1年	昼	1月	姫浜、貝塚	2月15日				117	117	
	誘導灯	1 外観点検(灯具及び標識の汚損、損傷、取付状態その他異常の有無) 2 機能点検(バッテリーの良否)	1,008	台		昼			5月15日 11月15日	1,008		1,008		2,016	消防設備
			169	台	6月	夜	30日	全駅		169		169		338	
	非常コンセント	1 外観点検 2 汚損、損傷その他異常の有無 3 機能点検(電圧の測定)	140	台	6月	昼	30日	姫浜、貝塚を除く全駅	5月15日 11月15日	140		140		280	消防設備

電路設備

2025

設備区分	設備名	検査項目	設備数量	単位	基準期間	昼夜区分	許容期間	場所	点検基準日	1期 4～6	2期 7～9	3期 10～12	4期 1～3	点検数量	記事
駅その他建物電気設備	電気融雪器分岐箱	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 端子のゆるみその他異常の有無 3 絶縁抵抗測定	13	面	1年	昼	1月	姫浜高架、貝塚	11月15日			13		13	
	電気融雪器端子箱	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 端子のゆるみその他異常の有無 3 絶縁抵抗測定	62	面	1年	昼	1月	基地、姫浜高架、貝塚	11月15日			62		62	
	灯器具	1 灯器具の清掃	2,721	台		昼		姫浜～天神 (コンコース・通路)				2,721		2,721	
			4,378	台	2年	昼		中洲～空港・呉服～貝塚 (コンコース・通路)							2区間に分け交互
			2,975	台		夜		姫浜～天神 (ホーム・階段・出入口・トイレ)				2,975		2,975	
			3,934	台	2年	夜	1月	中洲～空港・呉服～貝塚 (ホーム・階段・出入口・トイレ)							2区間に分け交互
			887	台		昼		姫浜～西新(機械室等)							
			860	台		昼		唐人～天神(機械室等)							
			1520	台		昼		中洲～空港(機械室等)							
			1,229	台	4年	昼	1月	呉服～貝塚(機械室等)	2月15日				1,229	1,229	4区間に分け交互
祇園連絡通路設備	灯器具	1 汚損、損傷、脱落、発錆その他異常の有無	684	台	1年	昼	1月	祇園連絡通路、各出入口、 管理入室、分電盤室、 信通機械室、前室	2月15日				684	684	
		2 灯器具の清掃	342	台	2年	昼	1月	祇園連絡通路、各出入口、 管理入室、分電盤室、 信通機械室、前室	2月15日				342	342	2区間に分け交互
		3 非常灯の照度測定	15	箇所	1年	夜	1月	連絡通路	2月15日				15	15	
	積算電力量計分岐盤	1 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 2 配線用遮断器及び端子類の過熱、ゆるみの有無 3 計器類の異常の有無	3	面	1年	夜	1月	連絡通路	2月15日				3	3	
	分電盤	1 漏電遮断器の動作試験 2 汚損、損傷、発錆その他異常の有無 3 配線用遮断器及び端子類の過熱、ゆるみの有無 4 電磁開閉器及びリモコンレシーの動作の良否 5 タイマー動作の良否 6 リモコンスイッチの動作及び表示灯の良否	7	面	1年	夜	1月	連絡通路	2月15日				7	7	
		非常灯(電池内蔵型)	156	台	1年	昼	1月	連絡通路	2月15日				156	156	
	非常灯(電池内蔵型)	1 バッテリーの良否 2 灯具及び標識の汚損、損傷、 取付状態その他異常の有無	156	台	1年	昼	1月	連絡通路	2月15日				156	156	
き電開閉所及び検車用設備	直流電源装置	1 電池内部抵抗測定	2	面	1年	昼	1月	稲当SP、入出場SP	8月15日		2			2	
電気室設備	配線用遮断器	1 絶縁抵抗測定	75	台	2年	昼	1月	基地3EH	11月15日			75		75	2年毎に全数
			923 1,092	台	2年	夜	1月	基地～天神 中洲～空港、呉服～貝塚	11月15日			923		923	2区間に分け交互
	蓄電池盤	1 電池内部抵抗測定	27	面	1年	昼	1月	全箇所	2月15日				27	27	
	インバータ盤	1 配線用遮断器の異常の有無	18 0	台	2年	昼	1月	基地～天神 中洲～空港、呉服～貝塚	2月15日				18	18	2区間に分け交互

別紙1 保安業務労働時間

平日勤務

- (1) 拘束時間 15時間30分 (A勤務 0時間 B勤務 15時間30分)
 (2) 実働時間 8時間 (A勤務 0時間 B勤務 8時間)
 (3) 休憩時間 7時間30分 (A勤務 0時間 B勤務 7時間30分)

1人目	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	合計
B勤務			90'			180'									150'		60'	480分
休憩・仮眠				60'				360'									30'	450分

拘束15時間30分
所定労働時間
(8時間)

2人目	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	合計
B勤務			150'				240'										90'	480分
休憩・仮眠					60'							390'						450分

拘束15時間30分
所定労働時間
(8時間)

休日勤務

- (1) 拘束時間 24時間 (A勤務 9時間 B勤務 15時間)
 (2) 実働時間 16時間 (A勤務 8時間 B勤務 8時間)
 (3) 休憩時間 8時間 (A勤務 1時間 B勤務 7時間)

1人目	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	合計
A勤務				180'				300'				480分
休憩					60'							60分

拘束9時間
所定労働時間
(8時間)

2人目	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	合計
A勤務				240'				240'				480分
休憩						60'						60分

拘束9時間
所定労働時間
(8時間)

1人目	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	合計
B勤務			60'			180'									240'			480分
休憩・仮眠				60'				360'										420分

拘束15時間
所定労働時間
(8時間)

2人目	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	合計
B勤務			120'				240'									120'		480分
休憩・仮眠					60'						360'							420分

拘束15時間
所定労働時間
(8時間)

絶縁保護具・防具 耐電圧試験数量表

	ゴム手袋	ゴム長靴	検電器	アースフック	ディスコン棒	凧取り棒
姪浜保守事務所	8	8	6	10		6
車両基地制御所	1	1	1	2		1
車両基地SP	1	1	1	1	1	
稲当SP	1	1	1	2	1	
入出場SP	1	1	1	2	1	
姪浜SS	1	1	1	16	6	
西新SP	1	1	1	2		
今川橋SS	1	1	2	10	5	
赤坂SP	1	1	1	2		
中洲SS	1	1	5	17	6	
博多SP	1	1	1	2		
榎田SS	1	1	2	9	2	
福岡空港SP	1	1	1			
馬出SP	1	1	1	2		
箱崎SS	1	1	2	19	3	
貝塚SP			1	3		
車両基地第1EH	1	1	1	3	2	
車両基地第2EH	1	1	1	3	1	
車両基地第3EH	1	1	1	3	1	
姪浜第1EH	1	1	1	3	2	
姪浜第2EH	1	1	1	3	2	
室見EH	1	1	1	3	2	
藤崎EH	1	1	1	3	2	
西新EH	1	1	1	3	1	
唐人町EH	1	1	1	3	2	
大濠公園EH	1	1	1	3	2	
赤坂EH	1	1	1	3	1	
中央制御所EH	1	1	1	3	2	
天神第1EH	1	1	1	3	2	
天神第2EH	1	1	1	3	1	
中洲川端第1EH	1	1	1	3	2	
中洲川端第2EH	1	1	1	3	2	
祇園EH	1	1	1	3	2	
博多第1EH	1	1	1	3	1	
博多第2EH	1	1	1	3	2	
東比恵EH	1	1	1	3	2	
福岡空港EH	1	1	1	3	1	
呉服町EH	1	1	1	3	2	
千代県庁口EH	1	1	1	3	2	
馬出九大病院前EH	1	1	1	3	2	
箱崎宮前EH	1	1	1	3	2	
箱崎九大前EH	1	1	1	3	2	
貝塚EH	1	1	1	3	1	
貝塚職員詰所	1	1				1
電気検測機	1	1	1	1		1
モーターカー	3	3	3	3		
事務所2F緊急資材	1	1				
西新SH緊急資材						
赤坂SH緊急資材	1	1				
中央8F緊急資材	1	1				
施設課	1	1	1	1		
空港SH緊急資材	1	1				
貝塚SH緊急資材	1	1				
小計	60	60	60	185	71	9
合計	445					